

自分で考える 発見する喜び



ゴールデンウィークいかがお過ごしでしたか？

長いお休みで持て余したなどと聞くと、もったいないなあと思います。節約もしたいし、人混みは嫌だからずっと家にいてつまらなかったって…

どこかにでかけるのは、確かに楽しいです。

初めて見る景色、文化の違うところの空気、

それだけで新鮮な刺激がありますもの。

でも家にいても、お金をかけなくても心豊かに楽しめることはたくさんあります。

以前、いわゆる廃品と言われるようなもの、例えば空き箱、包装紙、割り箸などをテープやマジックなどと一緒に子供たちの前に置き、「自由に使って遊んでいいよ」と言って黙って様子を見るということをしていました。

ひとり一人おもいつくことはまるで違って、とても興味深く観察することができました。

中には、全く遊べない子が出てしまうこともあります。「指示がないと遊べない」「初めての環境で緊張してしまって遊べない」「自分のしていることが間違いかもしれない不安で遊べない」…

悩んだ挙句、「面倒だから持ってきているゲームをしてもいいですか？」という子もいました。



「子どもが受け身でいること」が多すぎると思いませんか？
「うちの子は親の言うことをよくきく良い子！」って、本当に？

自分で考え、行動する子は失敗もします。
でも、それを受けとめるのが「親の度量」なのではないでしょうか。

関谷 久美子